平成 22 年第 8 回臨時会会議録

平成２２年　第８回菊池市議会臨時会会期日程表（会期１日間）

月　　日	曜日	区　　分	日　　程
１１月１５日	月	本会議	開会宣告・開議 会議録署名議員の指名 会期の決定 議案上程 提案理由説明 質疑・討論・採決 閉会宣告

平成２２年　第８回菊池市議会臨時会会議録（目次）

11月15日（月曜日）　本会議　　頁

１．議事日程第１号…… 7

２．本日の会議に付した事件…… 7

３．出席議員氏名…… 7

４．欠席議員氏名…… 8

５．説明のため出席した者の職氏名…… 8

６．事務局職員出席者…… 9

７．開　会…… 10

８．開　議…… 10

９．日程第１　会議録署名議員の指名…… 10

10．日程第２　会期の決定…… 10

11．日程第３　議案第１０６号上程・説明・質疑・討論・採決…… 10

12．日程第４　報告第２０及び報告第２１号上程・説明・質疑・討論・採決…… 12

13．日程第５　意見書案第６号上程・説明・質疑・討論・採決…… 13

14．閉　会…… 16

第　１　号

１１　月　１５　日

平成２２年第８回菊池市議会臨時会

議事日程　第１号

平成２２年１１月１５日（月曜日）午前１０時開議

第１　会議録署名議員の指名
第２　会期の決定
第３　議案第１０６号　専決処分の報告及び承認を求めることについて（平成２２年度菊池市一般会計補正予算―第１０号）
　　上程・説明・質疑・討論・採決
第４　報告第　２０　号　専決処分の報告について
　　報告第　２１　号　専決処分の報告について
　まで一括上程・報告
第５　意見書案第６号　環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）への拙速な参加表明に反対する意見書の提出について
　　上程・説明・質疑・討論・採決

―――――――――――――――○―――――――――――――――

本日の会議に付した事件

日程第１　会議録署名議員の指名
日程第２　会期の決定
日程第３　議案第１０６号　専決処分の報告及び承認を求めることについて（平成２２年度菊池市一般会計補正予算―第１０号）
　　上程・説明・質疑・討論・採決
日程第４　報告第　２０　号　専決処分の報告について
　　報告第　２１　号　専決処分の報告について
　まで一括上程・報告
日程第５　意見書案第６号　環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）への拙速な参加表明に反対する意見書の提出について
　　上程・説明・質疑・討論・採決

―――――――――――――――○―――――――――――――――

出席議員（２１名）

１番　工　藤　圭一郎　君
２番　城　　典　臣　君

３番	大　賀　慶　一　君
５番	水　上　彰　澄　君
６番	東　　英　俊　君
７番	東　　裕　人　君
８番	泉　田　栄一朗　君
９番	森　　清　孝　君
１０番	中　原　　繁　君
１２番	二ノ文　伸　元　君
１３番	中　山　繁　雄　君
１４番	怒留湯　健　蓉　さん
１５番	坂　本　昭　信　君
１６番	隈　部　忠　宗　君
１７番	葛　原　勇次郎　君
１８番	木　下　雄　二　君
１９番	坂　井　正　次　君
２０番	森　　隆　博　君
２１番	山　瀬　義　也　君
２２番	境　　和　則　君
２３番	北　田　　彰　君

○

欠席議員（２名）

４番	岡　﨑　俊　裕　君
１１番	樋　口　正　博　君

○

説明のため出席した者

市長	福　村　三　男　君
副市長	永　田　明　紘　君
総務部長	石　原　公　久　君
企画部長	谷　口　　誠　君
市民部長	宮　本　啓　一　君
経済部長	岩　下　義　人　君
建設部長	中　原　純　一　君
七城総合支所長	赤　星　和　範　君
旭志総合支所長	山　田　憲　章　君

泗水総合支所長	春木義臣君
財政課長	松岡千利君
総務課長兼選挙管理委員会事務局長	田代武則君
教育長	倉原久義君
教育次長	井野英利君
農業委員会事務局長	齋藤誠君
水道局長	安武昭二君
監査事務局長	大塚茂幸君

○

事務局職員出席者

事務局長	永田哲士君
議事課長	城主一君

○議長（山瀬義也君）　全員起立をお願いします。

（全員起立）

おはようございます。

着席をお願いします。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

午前１０時０７分　開会

○議長（山瀬義也君）　ただいまの出席議員は２１名です。定足数に達していますので、ただいまから平成２２年第８回菊池市議会臨時会を開会いたします。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

午前１０時０７分　開議

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

日程第１　会議録署名議員の指名

○議長（山瀬義也君）　日程第１、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第８１条の規定により、二ノ文伸元君及び中山繁雄君を指名します。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

日程第２　会期の決定

○議長（山瀬義也君）　次に、日程第２、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会におきまして本日１日とすることに結論を見ておりますが、これにご異議ありませんか。

［「異議なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　異議なしと認めます。

よって、会期は本日の１日間と決定しました。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

日程第３　議案第１０６号上程・説明・質疑・討論・採決

○議長（山瀬義也君）　次に、日程第３、議案第１０６号を議題とします。

提出者の提案理由の説明を求めます。

市長、福村三男君。

［登壇］

○市長（福村三男君）　おはようございます。

本日、平成２２年第８回の菊池市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては本会議にご出席をいただき、まことにありがとうございます。

初めに、本年４月、宮崎県で発生しました家畜伝染病口蹄疫につきましては、議

員の皆様を初め、市民の皆様のご協力によりまして、西日本有数の畜産地帯であります本市への感染を防止することができました。今回、この口蹄疫の侵入を防ぐことができたことに感謝するとともに、元気な菊池市をアピールするために、一昨日、菊池ふるさと感謝祭を菊人形菊祭りが行われています菊池市民広場で開催いたしました。おかげをもちまして、市民多数のご参加のもと、盛況のうちに終了することができましたことをご報告申し上げます。

それでは、ただいま上程されました議案につきましてご説明申し上げます。

議案第１０６号は、ただいま申し上げました菊池ふるさと感謝祭に関連する補正予算を地方自治法の規定に基づき専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めるものでございます。

内容の詳細につきましては、総務部長に説明をいたさせますので、議員各位におかれましては、慎重審議の上、速やかにご賛同賜りますようにお願い申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（山瀬義也君）　総務部長、石原公久君。

［登壇］

○総務部長（石原公久君）　おはようございます。

それでは議案の１ページをお開きください。

議案第１０６号をご説明いたします。

議案第１０６号、専決処分の報告及び承認を求めることについてでございますが、地方自治法の規定により議会に報告し、承認を求めるものでございます。

あけていただきまして、２ページが専決処分書でございます。平成２２年１１月１０日に専決処分を行いました。

３ページが専決第１６号、平成２２年度菊池市一般会計補正予算（第１０号）でございます。

４ページをお開きください。

今回の補正は１００万円を追加するもので、補正後の予算総額は２２７億７，５８４万１，０００円となります。

次に、１０ページ、１１ページをお開きください。

歳入の事項別明細をご説明いたします。

款１８繰入金、目１財政調整基金繰入金、節１財政調整基金繰入金の１００万円は、今回の補正財源として財政調整基金から繰り入れたものでございます。

次に、下段の歳出の事項別明細をご説明いたします。

款５農林水産業費、項１農業費、目６畜産業費、節１９負担金補助及び交付金の１００万円は、菊池ふるさと感謝祭実行委員会への負担金でございます。これは１

１月１３日に市民広場で開催いたしました菊池ふるさと感謝祭の実施に対する負担金でございます。

この菊池ふるさと感謝祭は、ことし４月に宮崎県で発生いたしました口蹄疫が終息し、広く市民の皆様方のご協力により、本市への口蹄疫侵入を防ぐことができたことに対する感謝の意味と、終息までの長期間にわたり、畜産農家の経営はもとより、地域の商店や旅館などにも大きな影響を与えましたので、この感謝祭により元気な菊池市をアピールするために実施したものでございます。内容は、肉の試食、野菜の特売、玄米すくい、牛乳の配布など、総額２００万円規模のイベントを実施いたしましたが、その経費の２分の１に当たる１００万円を市が負担したものでございます。

以上、予算と事業の内容を説明し、議案第１０６号の説明といたします。

○議長（山瀬義也君）　これから質疑を行います。質疑はありませんか。

［「なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

議案第１０６号は、会議規則第３７条第３項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。ご異議ありませんか。

［「異議なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　異議なしと認めます。よって、委員会の付託を省略することに決定しました。

委員会の付託を省略し、引き続き審議します。

これから討論を行います。討論はありませんか。

［「なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより採決します。

お諮りします。議案第１０６号については、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

［「異議なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　異議なしと認めます。よって、議案第１０６号は原案のとおり承認することに決定しました。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

日程第４　報告第２０号から報告第２１号まで一括上程・報告

○議長（山瀬義也君）　次に、日程第４、報告第２０号から第２１号までの２案件を一括議題とします。

提出者の報告を求めます。

総務部長、石原公久君。

［登壇］

○総務部長（石原公久君）　おはようございます。

議案の１３ページをお開きください。

報告第２０号、専決処分の報告について。地方自治法第１８０条第１項の規定に基づき、議会において指定されている事項について専決処分いたしましたので、報告するものでございます。

あけていただきまして１４ページをお願いいたします。

専決第１４号、専決処分書でございます。平成２２年１０月７日に専決処分いたしました。

１、事故の発生日。平成２２年４月２３日。

２、相手方。記載しておりますとおりでございます。

３、事故の概要。相手方車両が市道永富の原線を走行中、アスファルト道路の陥没穴に右側前輪を脱落し、その衝撃でタイヤ及びタイヤホイールを破損する損害を与えたものでございます。

４、損害賠償の額、５、決定事項、これらにつきましては記載のとおりでございます。

次に、１５ページをお開きいただきたいと思います。

報告第２１号、同じく専決処分の報告についてでございますが、１７ページをお願いいたします。

専決第１５号、専決処分書でございます。平成２２年１０月７日に専決処分いたしましたのでご報告いたします。

１、事故発生日。平成２２年４月２３日。

２、相手方。記載のとおりでございます。

３、事故の概要。相手方車両が市道永富の原線を走行中、アスファルト道路の陥没穴に左側前輪を脱落し、その衝撃でタイヤ及びタイヤホイールを破損する損害を与えたものでございます。

４、損害賠償の額、５、決定事項につきましては記載のとおりでございます。

以上、専決処分の報告でございます。

○議長（山瀬義也君）　報告第２０号から報告第２１号までは、地方自治法第１８０条第２項の規定により報告にとどめます。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

日程第５　意見書案第６号上程・説明・質疑・討論・採決

○議長（山瀬義也君）　次に、日程第５、意見書案第６号を議題とします。

提出者の説明を求めます。

中山繁雄君。

［登壇］

○１３番（中山繁雄君）　意見書案第６号、環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）への拙速な参加表明に反対する意見書の提出について。上記の意見書案を別紙のとおり、菊池市議会会議規則第１４条第２項の規定によって、経済建設委員会より提出します。

提案理由としましては、政府が参加を検討している環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）は、関税撤廃が原則であり、国内農業に甚大な影響を及ぼすことになる。特に本市においては農業が基幹産業であり、県下で有数の出荷額を誇る農産物分野において、畜産部門、耕種部門を初め、多大な損益が危惧されるためであります。

提出先及び意見書につきましては、お手元の意見書をご参照ください。

議員各位におかれましては、意見書の趣旨にご賛同いただきますようお願いして、提案理由といたします。

○議長（山瀬義也君）　これから質疑を行います。質疑はありませんか。

［「なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

意見書案第６号は、会議規則第３７条第３項の規定によって委員会付託を省略したいと思います。ご異議ありませんか。

［「異議なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　異議なしと認めます。よって、委員会の付託を省略することに決定しました。

委員会の付託を省略し、引き続き審議します。

これから討論を行います。討論はありませんか。

まず、反対のほうからでございますが、反対ありませんね。

［「なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　じゃあ、賛成者の討論をお願いします。

東　裕人君。

［登壇］

○７番（東　裕人君）　おはようございます。

ＴＰＰへの拙速な参加表明に反対する意見書について賛成討論を行います。

以下、理由を述べます。

第１に、ＴＰＰ参加は日本農業に壊滅的な打撃を与え、国民の食の安全と安定的な食糧供給を根底から破壊するものであります。管首相はＴＰＰ参加と日本農業の

再生を両立させると言っていますが、ＴＰＰは例外なしの関税撤廃であり、両立はあり得ません。関税を撤廃すれば、日本の食糧自給率は１４％まで低下し、米の自給率は１割以下になってしまいます。

１１月２日の熊日新聞では、このＴＰＰ参加の影響で、熊本県は１，１４７億円、２００８年度の３７．６％の農業産出額が消失するとの報道もあります。牛肉は８３％減、豚肉は８０％減、これだけ減れば一体どうなるのか、我が菊池の農家にどうしろというのか、まさに死活問題であります。

第２に、ＴＰＰ参加で利益を得るのはごく一握りの輸出大企業だけであります。その一握りの利益のために、地域経済を支え、関連産業を支え、国土と環境を守るかけがえのない役割を果たしている農林漁業を犠牲にしてよいわけがありません。だから、今、全国各地の経済界からもノーの声が上がっているのであります。

また、政府自身、雇用について、ＴＰＰに参加しない場合、雇用減は８１万人、一方参加した場合、その４倍以上、３４０万人の雇用が減ると試算しています。ＴＰＰ参加は、深刻な雇用破壊をさらに加速させるものにほかなりません。

第３に、自国の食料のあり方はその国で決めるという食料主権にかかわって、その権利を保障するルールこそが、今、日本にも国際社会にも求められているそのときに、ＴＰＰ参加に向けて走り出す政府の姿勢は厳しく批判されなければなりません。

以上、ＴＰＰ参加断固反対という立場から見ても、今回提案されている意見書の内容は当然の主張、要望であり、またどういうスタンスであれ、賛同できる一致点であると考えます。豊かな水と緑の恩恵を受けている自治体の議員の一人として、基幹産業である農業を守り、地域経済を守り、関連産業を守るため、力を尽くす決意も述べて賛成討論を終わります。

○議長（山瀬義也君）　ほかに討論はありませんか。

［「なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　これで討論を終わります。

お諮りします。意見書案第６号については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

［「異議なし」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　異議なしと認めます。よって、意見書案第６号は原案のとおり可決することに決定しました。

以上で本日の議事日程は全部終了しました。

［「議長、議長、ちょっと待って。ちょっとタイミングがずれて申しわけなかばってん、よかですか」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　中原　繁君。

○１０番（中原　繁君）　この専決処分ですたい、１４号、１５号。これはちょっと私おかしいと思う、この内容を見てみると。

○議長（山瀬義也君）　中原議員、これは先ほど報告にとどめるということで切りましたから、その時点で終わっております。

［「これはおかしいばいた。だれが考えたっちゃ」と呼ぶ者あり］

○議長（山瀬義也君）　以上で、本日の議事日程は全部終了しました。

これをもちまして、平成２２年第８回菊池市議会臨時会を閉会します。

本日はこれにて散会します。

全員起立をお願いします。

（全員起立）

お疲れさまでした。

―――――――――――――――○―――――――――――――――

閉会　午前１０時２６分

地方自治法第１２３条第２項の規定によりここに署名する。

菊池市議会議長　　山瀬　　義也

菊池市議会議員　　二ノ文　伸元

菊池市議会議員　　中山　　繁雄

平成２２年第８回臨時会付議事件一覧および審議結果表

（１１月１５日議決）

議 案 番 号	件　　名	審議結果
議案第１０６号	専決処分の報告及び承認を求めることについて （平成２２年度　菊池市一般会計補正予算―第１０号）	原案可決
報　　告		
報告第２０号	専決処分の報告について	原案報告
報告第２１号	専決処分の報告について	原案報告
意 見 書 案		
意見書案第６号	環太平洋戦略的経済連携協定（ＴＰＰ）への拙速な参加表明に反対する意見書の提出について	原案可決

付　　録